

オンライン断酒会の効果と課題 ：参加者へのインタビューを通して

○伊藤美称(精神保健福祉士)¹⁾ 菊地俊一(作業療法士)¹⁾ 神廣憲記(医師)²⁾
医療法人耕仁会札幌太田病院 1)1階デイナイトケア 2) 医局

はじめに

“アルコール依存症者がしらふで集まれる場こそが、アルコール依存症者にとって必要”（世良）

新型コロナウイルスの感染拡大



体験談を共有する断酒会の開催が制約



当院ではオンライン断酒会を開催

オンライン環境での断酒会は、参加者にどのような経験をもたらしているのか検証する目的で研究を行った。

引用文献：通院でケアする！アルコール依存症の早期発見とケアの仕方 世良守行 東院日書

当院オンライン断酒会の特徴

1

	オンライン断酒会	対面式断酒会
会場	1階デイナイトケア（断酒木曜の会）、各病棟、自宅に分かれて行う。	一つの場所に集まって行う。
方法	パソコン前に移動し、パソコン画面に向かって話す	全員同じ空間で、着席したまま話す。
コミュニケーション	同時にマイクONだと雑音で聞き取りづらい マイクのON/OFFの切り替えが必要であり同時対話不可	双方向での対話が可能 機械操作不要

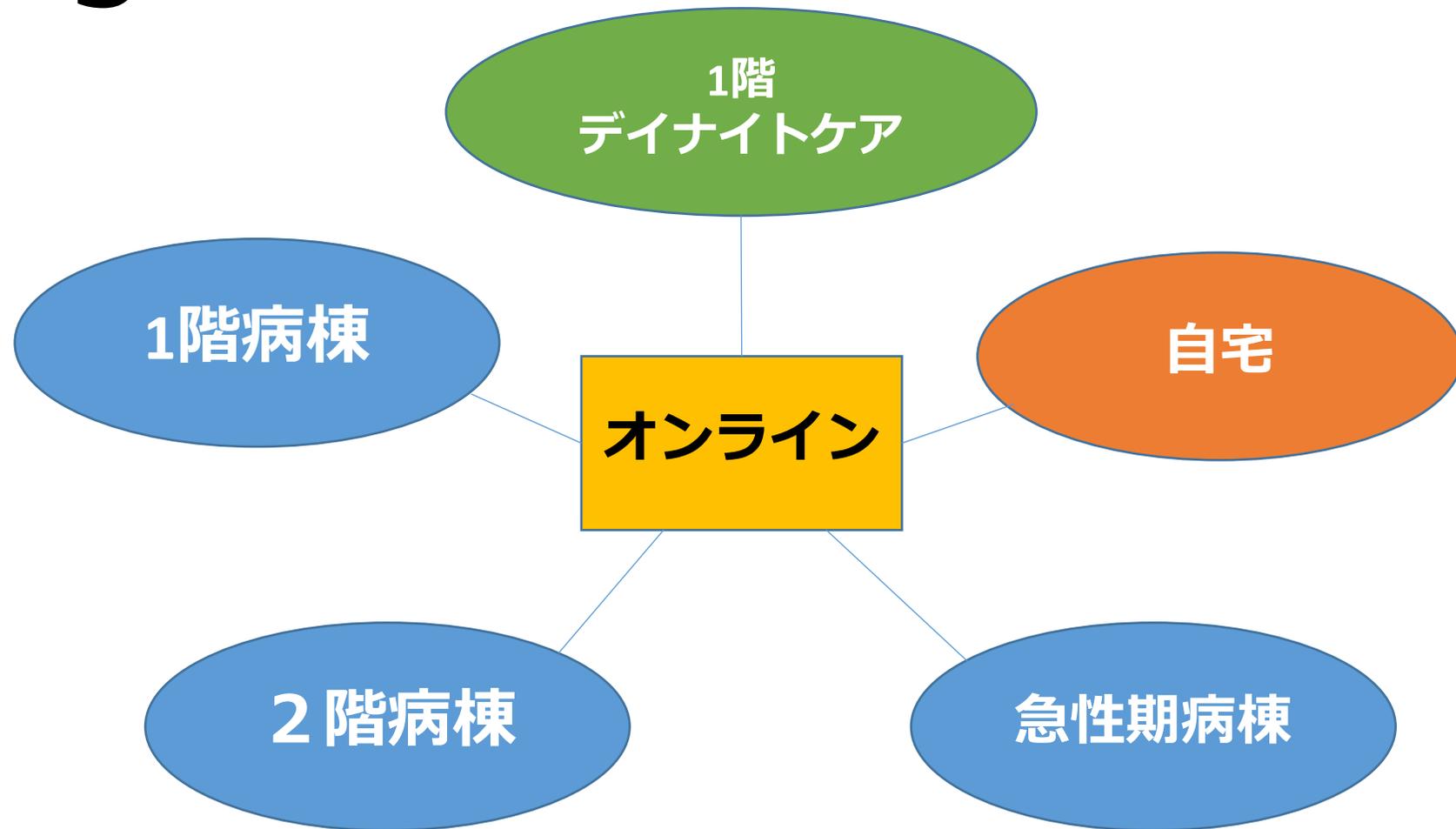
当院オンライン断酒会の特徴 2



- ・パソコン1台に対し参加者は複数名
- ・講話者はパソコン前に着席

当院オンライン断酒会の特徴

3



方法

- 質的研究
- 2020年12月～2021年8月の期間に当院主催のオンライン断酒会参加者を対象とした
- 対面式とオンライン断酒会両方に参加経験のある方を選択。
- 研究参加に同意得られた1名に半構造化インタビューを行った
- インタビューはICレコーダーで録音し、研究者が書き起こした
- 質的データ分析手法であるSCAT(Steps for Coding and Theorization)を用いて分析を行った

引用文献：SCAT：Steps for Coding and Theorization.大谷尚.感性工学, 2011 ,10巻3号, p 115-160

SCAT(Steps for Coding and Theorization)とは

面接データをセグメント化し、そのそれぞれに

< 1 > データの中の着目すべき語句

< 2 > それを言い換えるためのデータ外の語句

< 3 > それを説明するための語句

< 4 > そこから浮き上がるテーマ・構成概念

の順にコードを考えて付していく 4ステップのコーディングする。

結果

テーマ1：オンラインコミュニケーションの特殊性・不安・疑問

テーマ2：時間の効率化、感染予防、遠方からの参加需要とオンライン断酒会の活用

テーマ3：オンラインでも対面開催でも同じように気持ち伝わる

テーマ4：顔が見えない寂しさ、回線が途切るために会話のスムーズさに欠ける

結果

聞き手	オンライン断酒会に対して始める前はどんな印象をお持ちでしたか？
語り手	オンラインだけに同時に上手く話せるのかなってというのが最初に疑問でした。率直な疑問。ただ、やってみて、断酒会とかと特にかわらないなあっていうのがありますけど。

4つのステップで分析

1、注目すべき語句

オンラインだけに同時に上手く話せるのかなって
いうのが最初に疑問でした



2、語句の言い換え

オンラインでうまく話せるかどうか



3、テキスト外の概念

スムーズなコミュニケーションができるかどうかへの
懸念・不安



4、テーマ

オンラインコミュニケーションの特殊性・不安・疑問

結果

聞き手	オンライン断酒会での良かった点
語り手	時間の制限があるので、だらだらしない。時間的に。患者さんに迷惑、コロナの迷惑をかけないのが大事かな。遠い人でも参加できるっていうのは、可能性がひろがったのかなって。



テーマ2	時間の効率化、感染予防、遠方からの参加需要とオンライン断酒会の活用
------	--

結果

聞き手	オンライン断酒会での変わらない点
語り手	やっぱり気持ちの問題は伝わってくるのかなっていうのもあるし。そういうのは対面でやってる断酒会でも話聞いてないな、この人大丈夫かなとか、僕も人のこと言えないんですけど。そういうことは感じますね。



テーマ3	オンラインでも対面開催でも同じように気持ちが伝わる
------	----------------------------------

結果

聞き手	オンライン断酒会での足りない点
語り手	相手の顔が見えないっていう部分ではちょっと寂しいかなってあります。 スカイプの有料回線にしてもらっているいろんな人が参加できるとブツブツ会話も途切れないのかなって、スカイプやっている人から思いますね。



テーマ4	顔が見えない寂しさ、回線が途切るために会話のスムーズさに欠ける
------	--

考察 1

オンライン断酒会開催前の不安



オンライン・コミュニケーション・ツールに不慣れであったことが起因



- ・ Skypeを実際に使用してみる。
- ・ 当院スタッフより使用方法の伝達をおこなったことで安心して参加可能となった。

考察 2

オンライン画面を通して気持ちも伝わる



共通の体験をもった当事者同士がミーティングで自らの体験を語り合い体験をお互いに共有し分かち合うことによって、自己の回復を目指していくグループである（松田2001）



オンラインであっても自己の回復につながる事が期待される

考察3

対面での断酒会からオンラインに変化



パソコン画面前に座り講話形式



持ち時間に対する
意識変化



時間の短縮化

改善点と今後の展望

- ・ 回線の途切れ → 通信環境を整備

インターネット回線の通信速度の改善

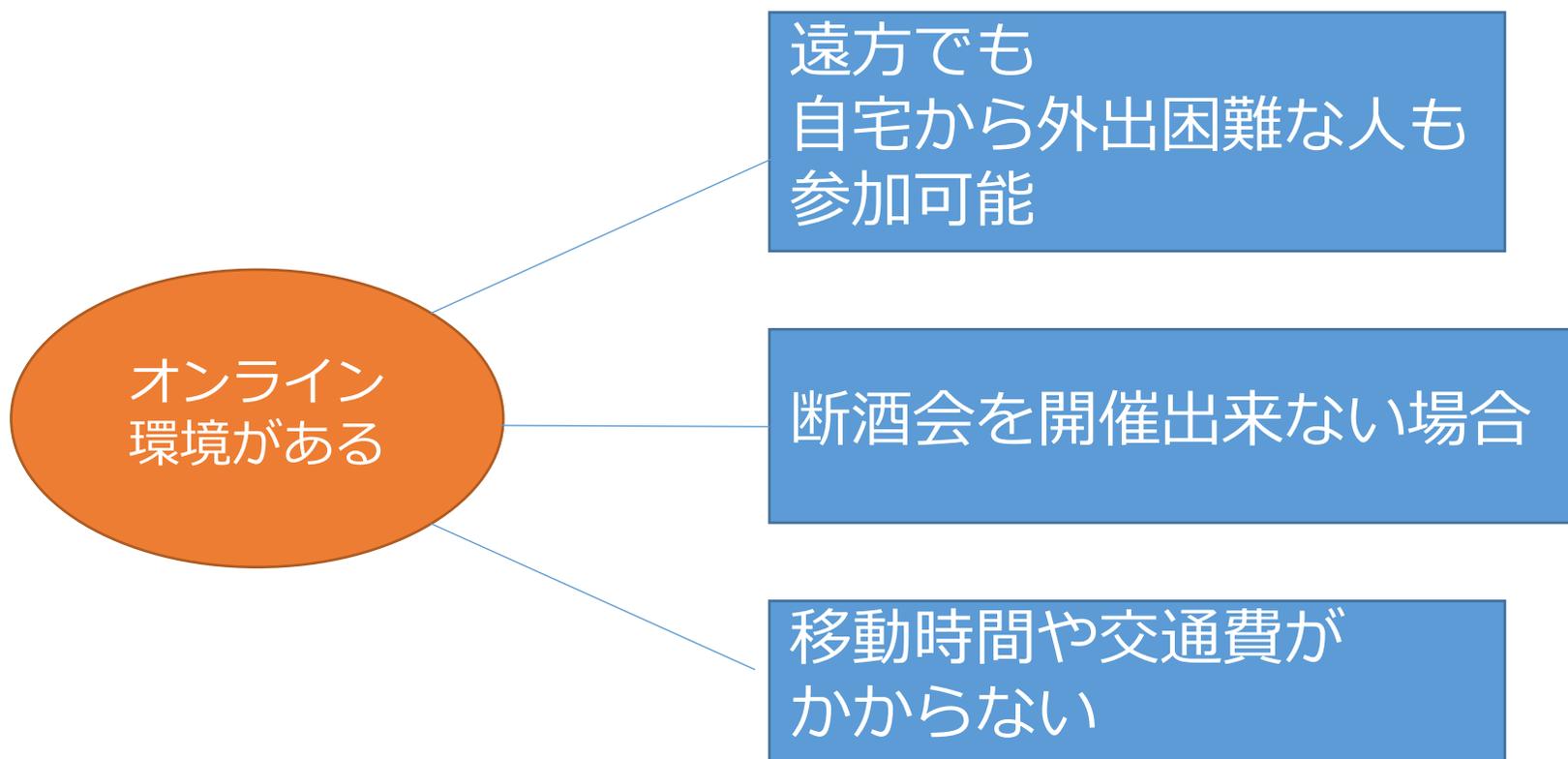
- ・ 雑音が入る → マイクをOFFにする

ルールの徹底

静かな環境を整える
高性能のマイクを使用

- ・ 環境やハード面の見直しにより同時対話を出
来るよう改善

オンライン断酒会の強みを生かす



参考文献

- 通院でケアする！アルコール依存症の早期発見とケアの仕方.世良守行.日東書院.2010,p159
- SCAT : Steps for Coding and Theosization .大谷尚.感性工学, 2011 ,10巻3号, p 115-160
- 知ってますか？セルフヘルプ・グループ一問一答.松田博之.解放出版社.2001,p37

ご清聴ありがとうございました。

	テキスト中の注目すべき語句	テキスト中の語句の言い換え	テキストを説明するようなテキスト外の内容	テーマ・構成概念
分析結果	オンラインだけに同時に上手く話せるのかなってというのが最初に疑問でした。	オンラインでうまく話せるかどうか。	スムーズなコミュニケーションができるかどうかへの懸念・不安。	オンラインコミュニケーションの特殊性・不安・疑問

結果

次の4つのテーマが抽出された：

- (1)参加前にオンラインコミュニケーションの特殊性への不安を感じている
- (2) オンライン開催だからこそそのメリット
- (3)対面開催と同じように気持ち伝わる
- (4)顔が見えない寂しさ、回線が途切れるために会話のスムーズさに欠ける